



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 ダイワボウホールディングス株式会社
コード番号 3107 URL <https://www.daiwabo-holdings.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 幸浩
問合せ先責任者 (役職名) 財務管理室長 (氏名) 花岡 博之
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 06-7739-7300

2023年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	445,917	9.0	12,792	16.7	12,933	15.3	8,526	11.2
2023年3月期第2四半期	409,246	16.7	10,963	11.8	11,212	13.4	7,670	9.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 10,789百万円 (13.4%) 2023年3月期第2四半期 9,516百万円 (33.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	91.23	
2023年3月期第2四半期	81.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	401,865	151,746	37.5
2023年3月期	406,688	143,961	35.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 150,727百万円 2023年3月期 142,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		30.00		32.00	62.00
2024年3月期(予想)		32.00		32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	969,500	7.3	30,700	9.9	31,000	8.4	20,420	7.1	218.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	96,356,460 株	2023年3月期	96,356,460 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,889,870 株	2023年3月期	2,892,570 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	93,465,032 株	2023年3月期2Q	94,497,781 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
2024年3月期第2四半期決算補足資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2023年5月より5類に移行され社会経済活動が一段と正常化に向かうなか、企業収益の改善や個人消費の回復など、緩やかな景気回復がみられました。一方、円安の進行や海外経済の減速懸念、資源・エネルギー価格の高止まりなど先行きについては不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画（2022年3月期～2024年3月期）の対象期間を「将来にわたる発展を見据えた転換期」と捉え、グループ基本方針として「次世代成長ドライバーの創出」「リーディングカンパニーとして新たな社会作りへの貢献」「経営基盤変革」を掲げ、次なる時代に向けた成長戦略と事業を通じた社会貢献の実践による企業価値の向上に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は445,917百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は12,792百万円（前年同期比16.7%増）、経常利益は12,933百万円（前年同期比15.3%増）となりました。これに特別損失として関係会社株式評価損23百万円、その他1百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,526百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ITインフラ流通事業)

コーポレート向け市場では、全国の営業拠点を活用した対面での商談の重要性が再認識され、円滑なコミュニケーションにより多くの商談が発生したことで、中型から大型のIT投資案件を安定的に受注獲得し企業・官公庁向けを中心に前年実績を上回りました。PCやサーバー、サービス&サポートの販売が好調に推移したほか、iKAZUCHI（雷）を通じたサブスクリプション製品の契約数が増加し、ソフトウェアを中心としたクラウドサービスの販売も拡大しました。

コンシューマ向け市場では、量販店およびEC向けともに市場低迷の影響もあり、売上高は前年を下回りましたが、PC、モニターやプリンタの収益改善により増益となりました。

以上の結果、当事業の売上高は409,237百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は11,593百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

(繊維事業)

合繊・レーヨン部門では、コロナ禍明けの人流増加を受け、制汗シートやコスメ分野等の不織布製品が堅調に推移し、また湿式不織布用レーヨンについても好調でしたが、原燃料価格の高止まりを受け、利益面で苦戦しました。産業資材部門では、建築シートやベルト関連、ゴムスポンジ等は堅調を維持したもののカートリッジフィルターの需要回復が遅れました。衣料製品部門では、国内アパレル向けは受注回復と価格改定等により一定の採算改善が図られましたが、米国向けの需要低迷により厳しい事業環境が継続しました。

以上の結果、当事業の売上高は29,679百万円（前年同期比5.3%減）、営業利益は620百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

(産業機械事業)

工作機械部門では、中国市場における風力発電業界で在庫調整局面を迎え需要が減少傾向に転じましたが、国内市場では高効率ガスタービンで需要のあるエネルギー業界向けが好調で、またコロナ禍により低迷していた航空機業界向けでは、中小型機のエンジンに需要の回復がみられました。自動機械部門では、前年同期比で増収となりましたが、資材価格高騰の影響等も受け減益となりました。

以上の結果、当事業の売上高は6,680百万円（前年同期比15.1%増）、営業利益は521百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べて4,823百万円減少し401,865百万円となりました。また、負債は、支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べて12,608百万円減少し250,118百万円となり、純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べて7,784百万円増加し151,746百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①2024年3月期連結業績予想値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 950,000	百万円 30,700	百万円 31,000	百万円 20,420	円 銭 217.26
今回修正予想 (B)	969,500	30,700	31,000	20,420	218.48
増減額 (B-A)	19,500	0	0	0	—
増減率 (%)	2.1	0	0	0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	903,918	27,944	28,608	19,059	202.79

②修正の理由

ITインフラ流通事業では、地域密着によるパートナーとの円滑なコミュニケーションもあり、企業・官公庁向けを中心にIT投資案件を着実に受注しております。また、iKAZUCHI(雷)を通じたサブスクリプション製品の販売なども好調に推移していることから、売上高・営業利益ともに前回予想を上回る見込みです。

繊維事業においては、コロナ禍からの回復を受けて販売堅調な分野が複数存在しております。一方で事業全体では高止まりする原燃料価格や海外需要の低迷等の要因が影響し、売上高及び営業利益が前回予想を下回る見込みです。

これらの結果、2024年3月期の連結業績予想について、売上高に関しては今回の修正予想値としておりますが、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表の見通しを据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,123	56,749
受取手形	3,718	3,281
売掛金	212,956	194,728
電子記録債権	23,181	24,260
商品及び製品	39,273	48,188
仕掛品	3,725	3,834
原材料及び貯蔵品	2,049	2,297
その他	17,322	12,495
貸倒引当金	△163	△152
流動資産合計	354,188	345,683
固定資産		
有形固定資産		
土地	18,029	18,075
その他(純額)	19,098	19,008
有形固定資産合計	37,127	37,084
無形固定資産		
のれん	—	2,191
その他	2,081	1,986
無形固定資産合計	2,081	4,177
投資その他の資産		
その他	13,349	14,976
貸倒引当金	△57	△56
投資その他の資産合計	13,291	14,920
固定資産合計	52,500	56,181
資産合計	406,688	401,865

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	192,594	179,367
短期借入金	12,869	10,991
未払法人税等	6,077	4,241
賞与引当金	2,879	2,938
その他の引当金	442	233
その他	17,020	19,963
流動負債合計	231,884	217,735
固定負債		
長期借入金	13,230	13,600
役員株式給付引当金	75	84
退職給付に係る負債	10,764	11,645
その他	6,772	7,053
固定負債合計	30,842	32,383
負債合計	262,726	250,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,696	21,696
資本剰余金	7,951	7,951
利益剰余金	119,449	124,981
自己株式	△5,137	△5,132
株主資本合計	143,959	149,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,559	2,493
繰延ヘッジ損益	△201	337
為替換算調整勘定	△208	190
退職給付に係る調整累計額	△2,114	△1,790
その他の包括利益累計額合計	△965	1,230
非支配株主持分	966	1,019
純資産合計	143,961	151,746
負債純資産合計	406,688	401,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	409,246	445,917
売上原価	377,801	409,703
売上総利益	31,444	36,214
販売費及び一般管理費	20,480	23,421
営業利益	10,963	12,792
営業外収益		
受取利息	16	7
受取配当金	99	94
販売支援金	152	168
持分法による投資利益	83	—
その他	117	153
営業外収益合計	471	423
営業外費用		
支払利息	79	82
持分法による投資損失	—	27
その他	142	172
営業外費用合計	222	282
経常利益	11,212	12,933
特別利益		
固定資産売却益	26	—
投資有価証券売却益	25	—
その他	6	—
特別利益合計	58	—
特別損失		
固定資産除却損	44	—
関係会社株式評価損	—	23
その他	—	1
特別損失合計	44	25
税金等調整前四半期純利益	11,227	12,907
法人税、住民税及び事業税	3,524	3,964
法人税等調整額	15	389
法人税等合計	3,540	4,353
四半期純利益	7,686	8,554
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,670	8,526

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	7,686	8,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△234	937
繰延ヘッジ損益	1,207	539
為替換算調整勘定	801	321
退職給付に係る調整額	△42	323
持分法適用会社に対する持分相当額	96	113
その他の包括利益合計	1,829	2,235
四半期包括利益	9,516	10,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,440	10,722
非支配株主に係る四半期包括利益	76	67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ITイン フラ流通 事業	繊維事業	産業機械 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	371,705	31,356	5,804	408,866	379	409,246	—	409,246
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	111	8	—	120	185	306	△306	—
計	371,817	31,364	5,804	408,987	565	409,552	△306	409,246
セグメント利益	9,739	718	437	10,895	58	10,954	9	10,963

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及びエンジニアリング業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ITイン フラ流通 事業	繊維事業	産業機械 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	409,237	29,679	6,680	445,597	320	445,917	—	445,917
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	90	9	—	100	113	214	△214	—
計	409,328	29,688	6,680	445,698	434	446,132	△214	445,917
セグメント利益	11,593	620	521	12,734	33	12,767	24	12,792

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及びエンジニアリング業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2024年3月期第2四半期決算補足資料

1. 設備投資額・減価償却額 (単位：百万円)

	連 結		
	2022年9月期	2023年3月期	2023年9月期
設 備 投 資 額	956	2,151	1,164
減 価 償 却 額	1,676	3,381	1,680

2. 有利子負債 (単位：百万円)

	連 結		
	2022年9月期	2023年3月期	2023年9月期
借 入 金	26,964	26,099	24,591

3. 研究開発費 (単位：百万円)

	2022年9月期	2023年3月期	2023年9月期
連 結	488	928	468

4. 従業員数 (単位：人)

	2022年9月期	2023年3月期	2023年9月期
連 結	5,795	5,432	5,928
(内. 海外)	(1,644)	(1,510)	(1,629)
単 独	27	26	29

(注) 嘱託社員を含み、出向社員を除いております。

5. 2024年3月期の通期業績予想 (単位：百万円)

	連 結				
	ITイン フラ流通 事業	繊維事業	産業機械 事業	その他	計
売 上 高	894,300	61,220	13,360	620	969,500
営 業 利 益	27,905	1,600	1,150	45	30,700

6. 2024年3月期の通期設備投資額・減価償却額予想 (単位：百万円)

	連 結
設 備 投 資 額	3,970
減 価 償 却 額	3,359